

補助事業番号 24-2-023
補助事業名 平成24年度 障害者ケアホームの建築 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 たんぽぽ会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

鹿児島市郡山地区において、障害者に対して就労支援系の障害福祉サービス事業所及び生活支援の場を設けて日中活動を総合的に支援していく必要がある。そのために、当法人が運営している就労継続支援B型事業、就労移行支援事業及び生活介護事業を利用しながら、生活の場を提供し、その障害者に必要な入浴、排せつ及び食事等の介護、相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うことを目的として共同生活介護事業所（ケアホーム）を建設する。

(2) 実施内容

障害者ケアホームの建築

法人所有の敷地675.58㎡のうち、240.90㎡を利用して公益財団法人の助成により、障害者の生活基盤となるケアホームを建設した。

小高い緑に包まれた場所に、快適な暮らしを保証する瀟洒な建物が建てられ、地域の人々の期待が集められている。

<http://tanpopo1.jimdo.com/施設はどこ/>



障害福祉サービス事業所（共同生活介護事業所）として平成25年2月1日に鹿児島市から事業指定を受け、名称を「サンシャイン郡山」（1ユニット 定員9名）とした。9室 浴室等延べ面積 240.90㎡、スプリンクラー、自動火災報知設備等、消防用設備等完備して障害者の生活を支えることとなった。

2 予想される事業実施効果

就労継続支援B型事業、就労移行支援事業及び生活介護事業を利用している障害者で住居で困っている方、一人暮らしで日常生活上に課題を有する方にすぐに対応できる。また、特別支援学校の卒業生で就労移行支援事業を利用しながら、自立の訓練をするために、利用が期待される。

3 本事業に係る印刷物

たんぽぽ通信 121号

(社)たんぽぽ会運営理念 「誰でも平等 みなその人なりの社会参加の推進」 平成25年2月 第121号

たんぽぽ通信



節分(せつぶん、または、せちぶん)は、各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことをいいます。節分とは「季節を分ける」ことをも意味しています。江戸時代以降は特に立春(毎年2月4日ごろ)の前日を指す場合が多いようです。今年も節分(2月3日)になりましたね。みなさん、楽しんで豆まきをしてみてはいかがでしょうか？

2月1日からサンシャイン郡山が開所します！！





玄関

ご飯を食べたり、団楽をする部屋です。

廊下

個室です。収納やエアコン完備です。自分の時間も大切に使うよう配慮しています。

ゆっくりとしたお風呂

台所

家族会ではいつも親なき後の、「この子を養っては死にきれない。」との悲しい思いが中心でした。まずは・・・とその日その日に通所できる場所づくりから始めようと、たんぽぽを開所しました。あれからはや10年がたち、11年目の2月1日、譲れてたんぽぽにも適泊型の施設を開所します。名称を太陽の光のように輝き続けてと願いを込めて「サンシャイン郡山」としました。サンシャイン郡山は、定員9名の家(自宅)になります。朝ごはんや夕ご飯の提供もあり、毎日を穏やかに楽しく暮らしていただきたいと思います。

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 社会福祉法人 たんぽぽ会（シャカイフクシホウジン タンポポカイ）

住 所： 〒891-0102

鹿児島県鹿児島市星ヶ峯4-2-6

代 表 者： 理事長 藤田 泰洋（リジチョウ フジタ ヤスヒロ）

担 当 部 署： 事務局（ジムキョク）

電 話 番 号： 099-265-1267

F A X： 099-800-1837

E - m a i l： pino@san.bbiq.jp

U R L： <http://tanpopo1.jimdo.com/>